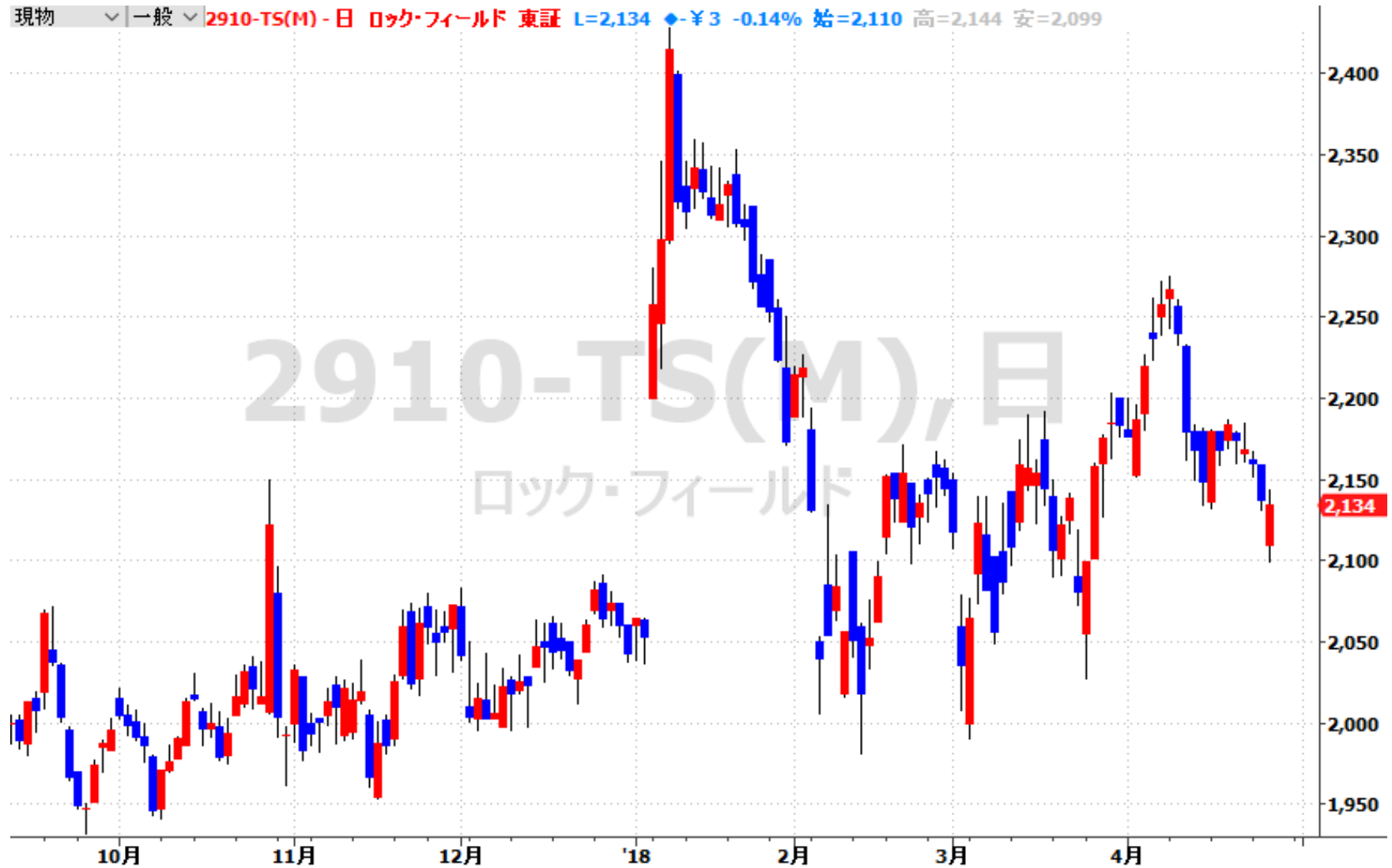


4月権利落ち 高額逆日歩

- 本日は4月権利落ち日
- 火曜日、祝日の関係で逆日歩は4日分
- 酷い逆日歩がたくさん見られた(高額逆日歩の例)
 - ロックフィールド(利用券1000円)→**20800円**
 - くらコーポ(利用券2500円)→**23200円**
 - 東和フード(利用券1500円)→**12800円**
 - 伊藤園優先(商品1500円)→**8000円**
 - アイケイケイ(お菓子1500円)→**2880円**
- ポイント: 昨年の逆日歩実績を参考にしよう
- ポイント: 最大逆日歩額を把握しよう
- ポイント: 前日大幅安、成長株は裸で(ヤーマン等)

2910 ロック・フィールド 日足

現物 一般 2910-TS(M)-日 ロック・フィールド 東証 L=2,134 ▲-¥3 -0.14% 始=2,110 高=2,144 安=2,099

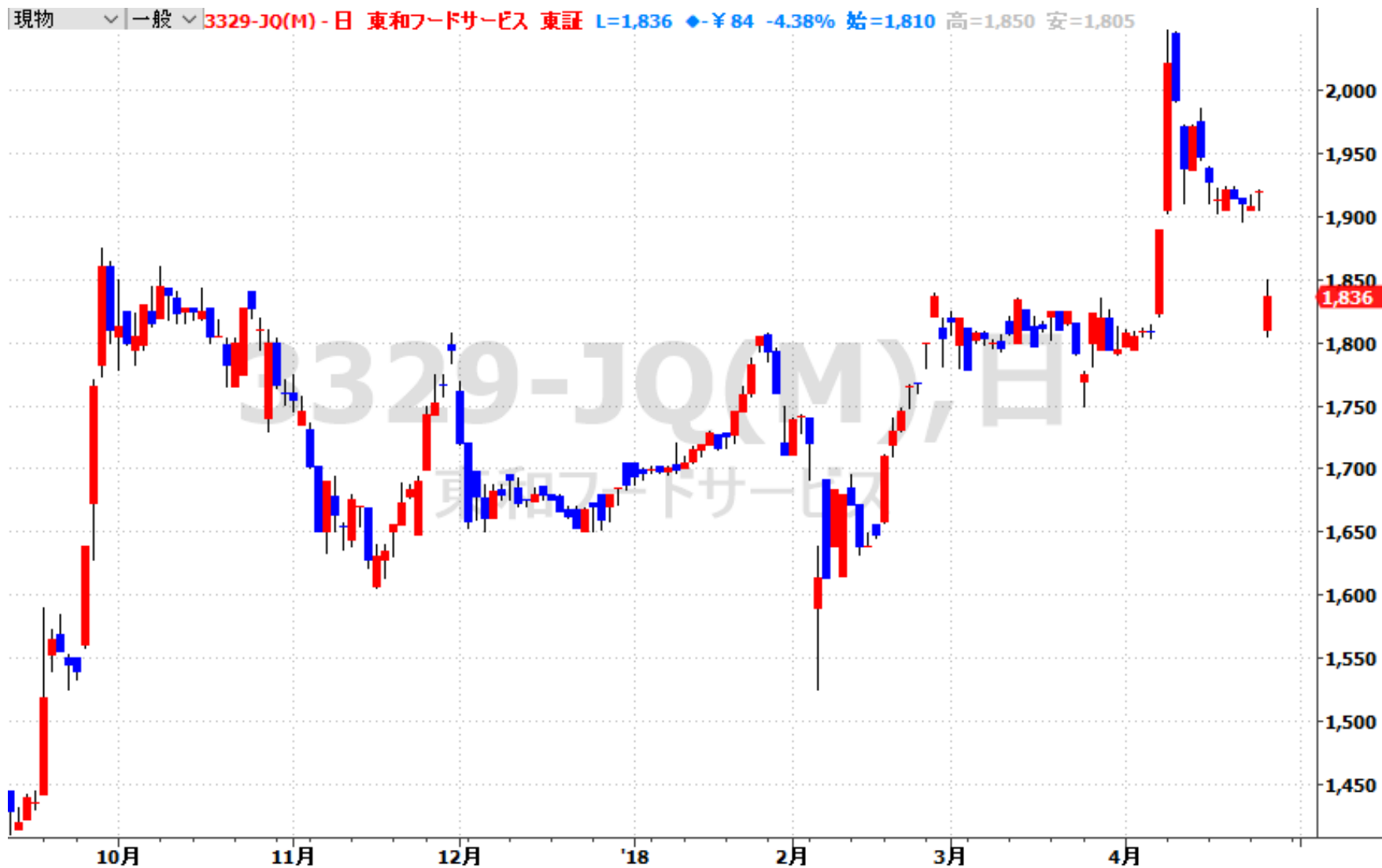


2695 くらコーポレーション 日足

現物 一般 2695-TS-日 くらコーポレーション 東証 L=7,760 ◆¥210 2.78% 始=7,530 高=7,780 安=7,530



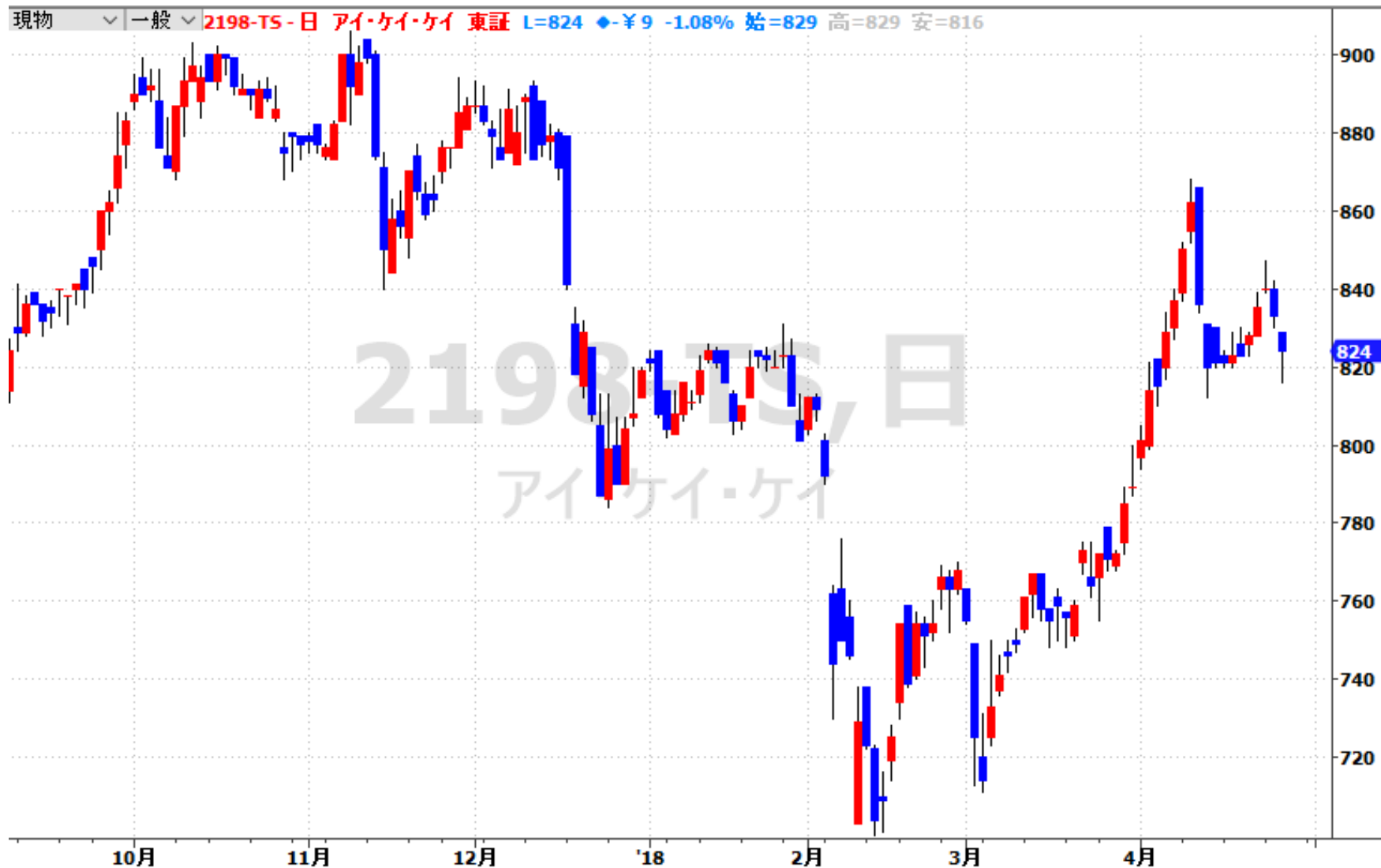
3329 東和フードサービス日足



25935 伊藤園第1種優先株式 日足



2198 アイ・ケイ・ケイ 日足



1年で150万から約3000万へ

● チャレンジを開始した経緯など

- 昨年3月に150万円で開始→足元は約3000万円
- 複数の口座でテーマを持って運用している
- マネックス証券のトレードステーションのプロモも兼ねて
トレード口座として稼働することに
 - 他の口座：メイン口座、IPO、株主優待、デイトレ、高配当
 - 口座分けの利点：資金分散、エントリータイミングの分散化、
証券会社ごとの制度や手数料等の特色を活かす

1年で150万から約3000万へ

● 信用維持率30%のフルレバロ座としてチャレンジ

- 前回の好景気(小泉改革:第一次デイトレブーム)は少額の資金から億トレが続出していた
- 最近相場は悪くないのに小額から億トレになる人が少ない
- 個人投資家の中に夢を。私が実践してみます。
- 手法はデイトレ～中長期まで全て
- ルールは維持率を毎日極力30%に近づけること
- 毎月収支を公開

収益の推移

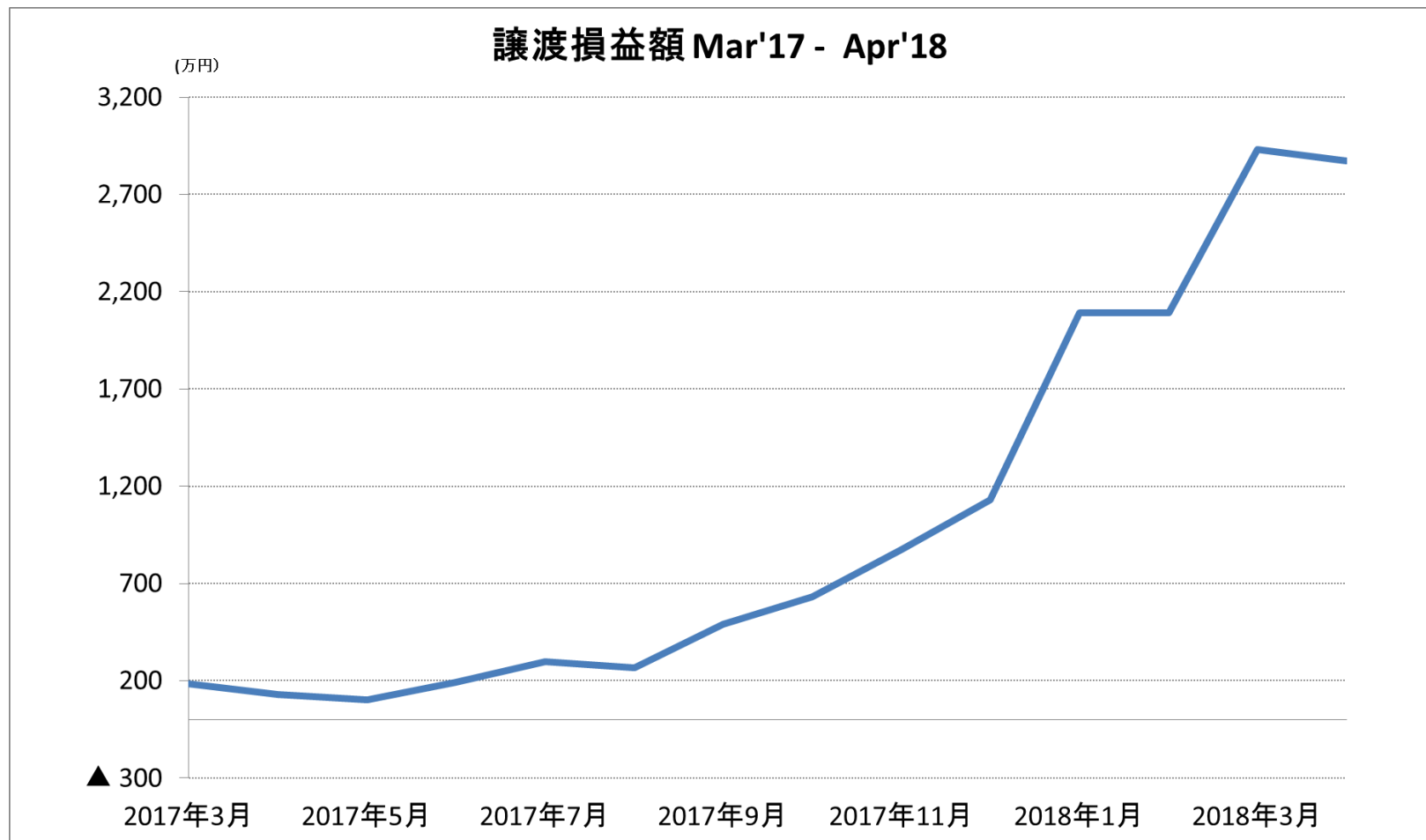
➤ 昨年3月に150万円で開始→足元は約3000万円

譲渡損益 信用評価損益: ¥1,310,000 [CSVダウンロード](#)

受渡年月	譲渡損益額	源泉徴収額（還付額合算）	
		所得税	住民税
2017年03月	1,831,192円	108,453円	35,407円
2017年04月	-553,789円	-84,813円	-27,689円
2017年05月	-280,776円	-23,640円	-7,718円
2017年06月	913,915円	120,603円	39,372円
2017年07月	1,054,736円	161,535円	52,738円
2017年08月	-307,542円	-47,099円	-15,375円
2017年09月	2,259,363円	346,021円	112,968円
2017年10月	1,385,610円	212,205円	69,277円
2017年11月	2,432,750円	372,577円	121,640円
2017年12月	2,564,417円	392,741円	128,222円
2018年01月	9,600,115円	1,470,257円	480,005円
2018年02月	9,182円	1,405円	459円
2018年03月	8,398,940円	1,286,298円	419,946円
2018年04月	-601,734円	-92,156円	-30,086円
合計	28,706,379円	4,224,387円	1,379,166円

収益の推移

➤ 昨年3月に150万円で開始→足元は約3000万円



売買のポイント(初期:数百万まで)

● 資金が少ないので銘柄を集中せざるを得ない

- 高いレバレッジの一点投資なので細心の注意が必要
- ポイント:収益のボラティリティに慣れる
 - 原資産の3倍以上のレバレッジ
- ポイント:損切りの重要性
 - 深い損切りは資金を戻すのが大変
- ポイント:売買タームの意識付け
 - ボラが低い銘柄は時間がかかり収益が伸びない

売買のポイント(1000万まで)

● 資金の集中と分散を相場によって使い分ける

- 勝負どころでは一点集中で勝負
- ポイント:勝負できる銘柄で短期投資
 - デイ+スイング
- 主に収益を伸ばした銘柄
 - ウェッジHD、エコナックHD
- 500万円台と1000万円を2回往復
 - 高ボラ銘柄に欲をかいて持ち過ぎたことが原因

売買のポイント(初期:1000万~)

● 分散投資のメリットを享受

- フルポジで1銘柄1000万が3銘柄持てる
- 「一点集中投資はしない」というルールを新設
 - 資金が増えたことで攻め手のバリュエーションも増える
- 資金の量と同じくらいまでを上限金額設定し投資
- 資金が1500万を超えると指数ヘッジも有効に
 - 下げ相場も乗り切ることができた
- 買いオンリーだったが個別株ショートも始める

新刊が発売になります！！

● 脱イナゴ投資90日メゾット

➤ 『脱イナゴでしっかり儲ける20銘柄バスケット投資術』

- 東洋経済新報社より4月20日発売
- 投資力を高める90日メゾット
- 兼業・専業投資家も、デイトレ・スイング
中長期投資家にも自分で銘柄を探せる
力を付けます
- 今後長い投資家生活を送るあなたへ



たった**90日**で一生モノ
の**投資力**が手に入る！
デイトレ、スイング、中長期——、
すべての時間軸で勝率を上げる

1年間で
元手150万円が
2000万円
突破！
(著者実績)

秘伝の特訓プログラム
を初公開！

東洋経済新報社